

**「野村ワールドリート通貨選択型ファンド(愛称:ワールドリートプラス)」
「ブラジル・リアルコース」の2018年4月17日決算の分配金について**

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「野村ワールドリート通貨選択型ファンド(愛称:ワールドリートプラス)」(以下、ファンド)の2018年4月17日決算の分配金についてご案内いたします。

今回の決算において、世界リート市場及びブラジルレアルの為替レートの動向と、それに伴う基準価額水準の下落傾向を勘案し、「ブラジル・リアルコース」の分配金を引き下げることといたしました。

1万口当たり 30円(課税前)(前回決算時は60円)

原則、毎月17日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。分配金額は、分配対象額の範囲内で、委託会社が決定するものとし、原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合や安定分配とならない場合があります。※「原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なう」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。分配金は、投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

【分配金引き下げの背景】

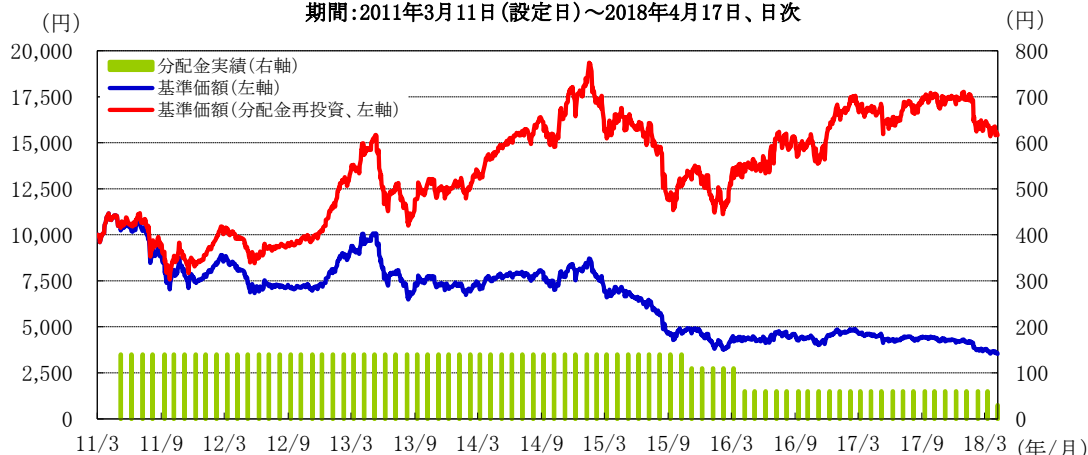
今回の決算におきまして、「ブラジル・リアルコース」の分配金を前回決算時の60円から30円に引き下げました。

2011年以降、世界リート市場は堅調に推移していますが、ブラジルレアル(対円)の為替レートをみると2015年初から2018年4月17日の期間において騰落率は-30.3%となりました(2ページご参照)。2018年4月17日現在、基準価額は3,535円、分配金を加味した基準価額(分配金再投資)は15,412円となりました。

基準価額水準や分配対象額等を総合的に勘案し、今回の決算において分配金を引き下げることとしました。

＜ブラジル・リアルコースの基準価額および分配金実績の推移＞

期間:2011年3月11日(設定日)～2018年4月17日、日次



基準価額(分配金再投資)とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したもとして計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

分配金は、投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、REIT等の値動きのある有価証券等を実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますのでこの他に為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

以下はCBREクラリオン社等の情報提供に基づき、野村アセットマネジメントが作成しています。

直近1年のファンドの投資環境

「ブラジル・リアルコース」の基準価額(分配金再投資)は、直近1年間(2017年3月末から2018年3月末まで)では、-4.8%の騰落率となりました。同期間において、ファンドが投資するリート資産の価格は上昇した一方、ブラジルリアルについては下落し、対円で-9.5%の騰落率となりました。

【世界リート市場】

世界リート市場は、2017年4月から2018年3月の期間では概ね横ばいで推移しました。2017年は堅調に推移した一方で、2018年1-3月期は軟調となりました。

2017年は不動産ファンダメンタルズ(基礎的条件)の改善、世界的な景気回復、不動産に対する需要、実物不動産に対して魅力的なバリュエーション(投資価値評価)であること等からリートが買われたため、リート市場のパフォーマンスはプラスとなりました。

2018年に入ってから、米国の金利上昇圧力や地政学的リスク等による不透明感から株式市場全体が軟調となる中で、リート市場も下落基調で推移しました。

ここ数年好調だった米国リート市場の成長が一服する中、欧州とアジア太平洋地域の経済成長は回復し、同地域の不動産関連銘柄は堅調に推移しました。

【ブラジルリアル市場】

2016年に誕生したデメル政権が構造改革に取り組んだ結果、市場の信認が回復し、ブラジルリアルは上昇基調が続きました。しかし、2017年に入ると5月にデメル大統領の汚職隠ぺい疑惑が浮上、年末には年金制度改革法案の投票が先送りされ、軟調な推移となりました。2018年も、2月に米国金利の急上昇を契機として米国株式市場が乱高下し、投資家のリスク回避姿勢が強まり、安全資産とされる円が買われたことからブラジルリアルは弱含みとなりました。

また、ブラジルリアルの短期金利は2017年以降大きく低下した一方で、米ドルの短期金利は緩やかに上昇しました。そのため、為替取引によるプレミアム(金利差相当分の収益)が縮小し、ファンドの配当等収益等(インカム収入)の減少要因となりました。

＜世界リート指数の推移＞

期間:2011年3月末～2018年3月末、月次



世界リート:S&P先進国REIT指数(配当込み、米ドルベース)
(出所) FactSetのデータを基に野村アセットマネジメント作成

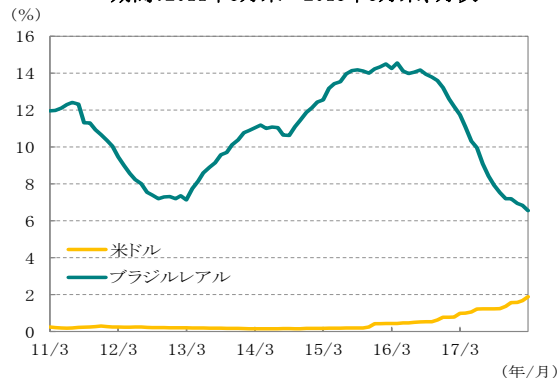
＜ブラジルリアル(対円)の為替レートの推移＞

期間:2011年3月末～2018年3月末、月次



＜米ドルとブラジルリアルの短期金利の推移＞

期間:2011年3月末～2018年3月末、月次



米ドル:1ヵ月LIBOR、ブラジルリアル:国債1ヵ月

(出所) ブルームバーグのデータを基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。
また、ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、REIT等の値動きのある有価証券等を実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますのでこの他に為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

今後の見通し

【リート市場】

経済成長の回復と穏やかなインフレの上昇はリート市場には追い風となります。またリートの新規供給は世界的に抑えられており、短期金利の上昇圧力はあるものの資金調達コストは相対的に低い水準にあります。

世界リートは割高割安を表すFFO倍率^{※1}が低下傾向にあり、リートの収益であるFFOの成長率は今後も4～5%程度が期待されています。また、4%程度の配当利回りが期待できることから引き続き堅調な推移を予想しています。

米国のセクターでは、質の高いハイエンド・モール(高級ブランドなどを揃えたショッピングモール)、テクノロジー(電波塔やデータ・センター)、セルフ・ストレージ(個人向け倉庫)、一部の賃貸住宅に注目しています。

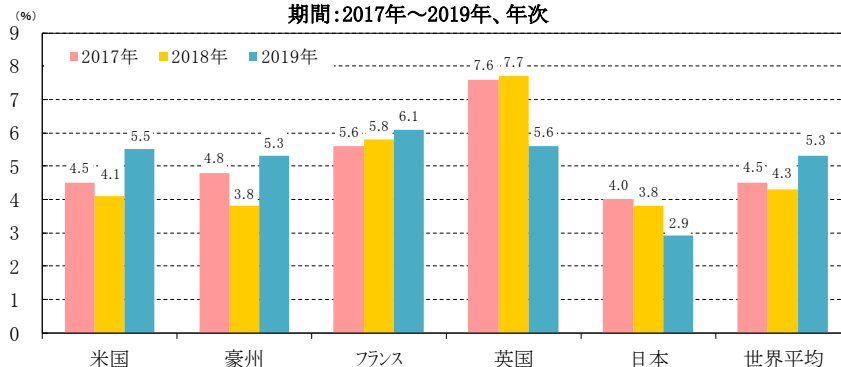
日本では、日銀の追加金融緩和や景気刺激策はリートにとって追い風となっており、空室率の改善傾向も継続しています。リートのFFO成長率は低いものの安定しており、配当利回りは引き続き魅力的な水準であることから注目しています。

カナダやシンガポール、米国においてはネットリースやヘルスケアなど、成長が控えめと考えられる国・地域やセクターへの投資は引き続き慎重姿勢を維持しています。

※1 FFO：リートにおいて、保有する不動産からの賃料収入等からどれだけのキャッシュフロー(現金収入)を得ているかを示す数値であり、収益力を確認できる指標
FFO倍率＝投資口価格(REIT価格)÷1口あたりFFO。株式のPERと同じ概念で、値が小さいほど割安とされる。

<各国リートの予想FFO成長率>

期間：2017年～2019年、年次



FFO＝純収益＋減価償却費－不動産売却益(＋不動産売却損)

CBREクラリオン社の2018年3月末現在予想値です。

世界平均は各国・地域で各社時価総額を基に加重平均しています。

(出所)CBREクラリオン社のデータを基に野村アセットマネジメント作成

【ブラジルリアル市場】

2017年の実質GDP成長率が3年ぶりにプラス成長に転換し、ブラジル中央銀行は2018年2月7日、3月21日に利下げを実施、5月にも追加利下げ実施を示唆するなど、インフレ率が低位で安定している中で経済の底打ちが確認されています。外国直接投資の流入が続き、貿易収支が長期的に改善しており、ブラジル経済のファンダメンタルズは好転しております。一方で、議会審議が進まず、年金改革法案の成立が断念されるなど、政治面での不安定が懸念されます。2018年10月には同国大統領選挙が行なわれますが、テメル政権の改革志向を引き継ぐ大統領・政権が選出されるかが注目ポイントと考えております。このような環境下、現在の為替レートは歴史的に見ても低い水準であり、ブラジルリアルは比較的安定した動きになるものと考えております。

今後とも「野村ワールドリート通貨選択型ファンド(愛称:ワールドリートプラス)」をご愛顧賜りますようお願いいたします。

以上

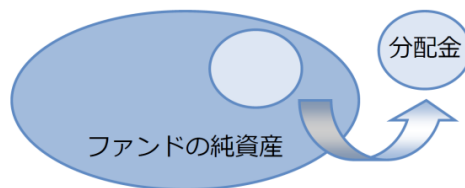
上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。
また、ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

<当資料で使用した指数について> S&P先進国REIT指数は、スタンダード・アンド・プアーズ ファイナンシャル サービスズ エル エル シーの所有する登録商標です。

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、REIT等の値動きのある有価証券等を実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので他に為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

分配金に関する留意点

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。



- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

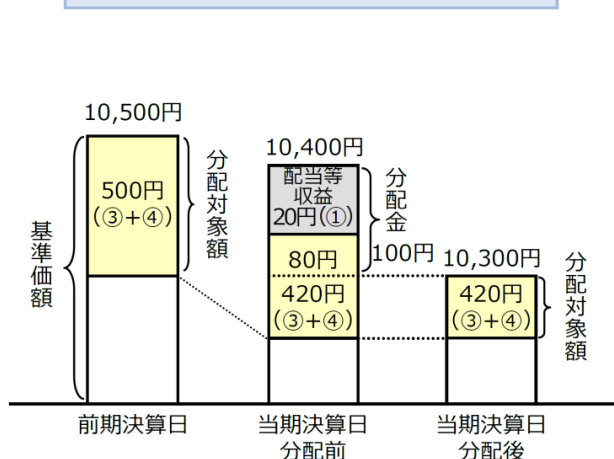
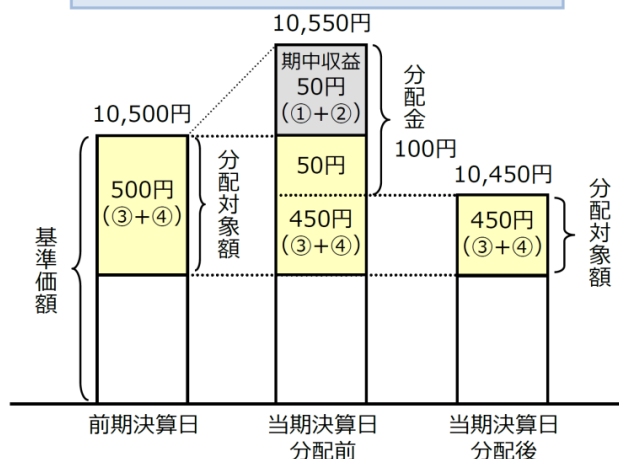
- ・ 計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。

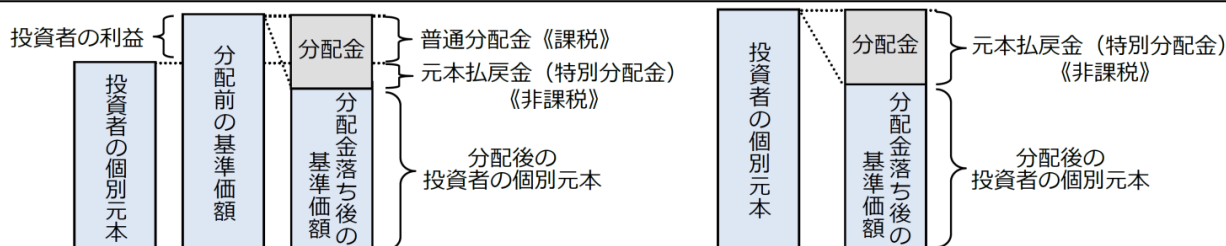
前期決算から基準価額が上昇した場合

前期決算から基準価額が下落した場合



- 投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

- ◇ 普通分配金 … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。
- ◇ 元本払戻金（特別分配金） … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となります。



※ 投資者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。

（注）普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、REIT等の値動きのある有価証券等を実質的に投資します（また、外貨建資産に投資しますので他に為替変動リスクもあります。）ので基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

野村ワールドリート通貨選択型ファンド
(愛称:ワールドリートプラス)

【ファンドの特色】

- 高水準の配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます)されているREIT(不動産投資信託証券)を実質的な主要投資対象※とします。

※「実質的な主要投資対象」とは、投資信託証券を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

■ REITについて ■

◆ REIT (Real Estate Investment Trust) とは、「不動産 (Real Estate)」に投資する「投資信託 (Investment Trust)」のことです。

- 「野村ワールドリート通貨選択型ファンド」は、投資する外国投資信託において為替取引手法の異なる4本のファンド(円コース、米ドルコース、豪ドルコース、ブラジル・リアルコース)から構成されています。

円コース	組入資産の通貨配分にかかわらず、為替予約取引等を活用し、原則として円へのエクスポージャーを純資産総額のほぼ100%程度に維持することを目指す外国投資信託に投資を行ないます。
米ドルコース	組入資産の通貨配分にかかわらず、為替予約取引等を活用し、原則として米ドルへのエクスポージャーを純資産総額のほぼ100%程度に維持することを目指す外国投資信託に投資を行ないます。
豪ドルコース	組入資産の通貨配分にかかわらず、為替予約取引等を活用し、原則として豪ドルへのエクスポージャーを純資産総額のほぼ100%程度に維持することを目指す外国投資信託に投資を行ないます。
ブラジル・リアルコース	組入資産の通貨配分にかかわらず、為替予約取引等を活用し、原則としてブラジルリアルへのエクスポージャーを純資産総額のほぼ100%程度に維持することを目指す外国投資信託に投資を行ないます。

- 円建ての外国投資信託「ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンド」および日本円の短期金利の獲得を安定的に目指す別に定める投資信託証券(以下、「指定投資信託証券」といいます。)に投資します。

- ◆ 通常の状況においては、「ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンド」への投資を中心とします※が、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。

※通常の状況においては、「ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンド」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。

- ◆ 指定投資信託証券は適宜見直しを行ないます。この際、指定投資信託証券として指定されていた投資信託証券が指定から外れたり、新たな投資信託証券が指定投資信託証券として指定される場合があります。

- ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。

- 「野村ワールドリート通貨選択型ファンド」を構成するファンド間でスイッチングができます。

- 原則、毎月17日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、委託会社が決定するものとし、原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合や安定分配とならない場合があります。

※「原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なう」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。

* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、REIT等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので他に為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

野村ワールドリート通貨選択型ファンド
(愛称:ワールドリートプラス)

【投資リスク】

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、世界各国のREIT(不動産投資信託証券)等に実質的に投資する効果を有しますので、当該REITの価格下落や、当該REITの倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、債券価格変動リスクなどがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 平成33年6月17日まで(平成23年3月11日設定)
- 決算日および収益分配 年12回の決算時(原則、毎月17日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1万口単位(当初元本1口=1円)
または1万円以上1円単位
※ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「野村ワールドリート通貨選択型ファンド」を構成するファンド間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合または12月24日である場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
・ニューヨークの銀行・ニューヨーク証券取引所
・ルクセンブルクの銀行
・サンパウロの銀行(ブラジル・リアルコースのみ)
・ブラジル商品先物取引所(ブラジル・リアルコースのみ)
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※販売会社によっては、一部のファンドのみのお取扱いとなる場合があります。

【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元金は保証されていません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

【当ファンドに係る費用】

(2018年4月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.24%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 ＜スイッチング時＞ 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 ※詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.0476%(税抜年0.97%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率 年1.7276%程度(税込) ※ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。なお、ファンドが実質的な投資対象とするREITは市場の需給により価格形成されるため、その費用は表示しておりません。
◆その他の費用・手数料	組入る有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

◆ 設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会／
一般社団法人日本投資顧問業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、REIT等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますのでこの他に為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

野村ワールドリート通貨選択型ファンド（愛称:ワールドリートプラス）

円コース／米ドルコース／豪ドルコース／ブラジル・リアルコース

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○	○	
株式会社新生銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
池田泉州TT証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第370号	○			
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
極東証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第65号	○			○
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
第四証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第128号	○			
丸近証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第35号	○			

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。